

## 永田 勝美 議員

### 中東遠中軸都市と

#### まちづくり

**問** 「国本にぎわいまちづくり事業」を断念した責任として、新たな方針を示すべき。

**答** 6次産業化施設としての土地利用や施設誘致の研究をしている。農林水産省との交渉を重ねつつ、本市にとって有益なものとなるよう努力していきたい。

### 津波対策と地域づくり

**問** 最南部地域に住み続けるために、防潮堤整備が必要とされる。東日本大震災後の人口推移と土地価格の状況は。

**答** 浅羽南地区の人口は、災害前と比べて106人の減となっている。地価については、本市では概ね2%の下落率であるが、国道150号線以南は5.4%と大きな下落率となっている。



津波対策の必要性がある浅羽海岸

### 磐田消防との統合に向けて

**問** 中東遠医療を高めるために、救急対応が課題である。磐田市との広域化の協議はどこまで行ったか。

**答** 事務レベルでの協議では、179項目のすり合わせ事項の確認と、両消防本部の現状把握を実施した。また、磐田市から、消防本部の位置について、福田支所としたいとの提案があった。

## 秋田 稔 議員

### 森林づくり県民税の活用を

**問** 台風による市内山林の復興や再植林等の再整備などに、森林づくり県民税を利用できないか。

**答** 知事が整備の緊急性を認める場合は、事業を活用して伐採や再植林ができるケースもある。所有者が県へ相談や申請ができるよう対応していきたい。

### 風見の森公園

#### 利用面の課題は

**問** 案内板の新設や設置場所の変更、さらには風見の丘との連携を図る上での安全対策として、県道に横断歩道の設置を検討すべきではないか。

**答** 案内板の配置等を検討するとともに、東側・北側上り口の看板も変更していきたい。県道横断歩道の設置は、公安委員会に要望をしていきたい。

### 全国学力テスト結果と課題

**問** 袋井市の分析結果および今後の取り組み内容は。

**答** 過去の調査結果から、課題が思考力にあるので、思考力の向上を目指した授業改善や教員の指導力向上に努めている。今後、教員の資質向上や小中学校間の交流、家庭学習の見直しなど、義務教育9年間を見通した生徒の学力定着を図っていきたい。



小学校の授業風景